

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	保育所運営					所管	教育委員会 児童保育課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和36年度	
		[小 柱]						[終了予定]	— 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	児童福祉法 東京都台東区保育所条例					
事業対象	保育に欠ける乳幼児及び保護者								
事業目的	区立保育園を維持・管理・運営し、保育が必要な乳幼児を保護者の委託を受けて保育することで、保護者の仕事と子育て等の両立を支援する。								
事業内容	直営保育園数(認定こども園を除く)10、保育時間7:15~18:15(延長保育19:15) ○保育が必要な乳幼児の保育、保育園の施設・設備の修繕、管理 ○非常勤職員の採用及び配置 ○常勤職員の産休・育休・病休等に対する代替職員の配置・管理 ○保育園関連事業の実施 ○保育園相互の連絡調整								
委託の有無	一部委託	委託内容		園児の尿検査、非常勤職員健康診断等					
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	クラス数	クラス	57	57	57	57		
		入所児童数(各年4月現在)	人	980	969	979	981		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				(191,577)	(206,948)	(210,039)		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			(160,559)	(164,939)	(1,513,275)		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(45,178)	(57,741)	(47,790)		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			(869)	(870)	(882)		
		総経費			(206,606)	(223,550)	(1,561,947)		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			(28,944)	(34,014)	(37,365)		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			(17,513)	(18,546)	(20,947)				
一般財源(区負担額)			(160,149)	(170,991)	(1,503,635)				
前回評価から改善した事項	保育ニーズに応えるため、保育士資格のある非常勤職員の確保に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	保育が必要な児童の増加傾向は続き、保育需要も依然として高い状況にあって、区立保育所が子育て支援や児童福祉の向上について担う役割は大きい。						
	効率性	3	光熱水費の抑制に努めており、効率性に大きな変化はない。						
	手段の適切性	3	非常勤保育士や夏季における臨時職員を雇用することにより、保育所の安定的な運営に努めた。						
	目的達成度	3	定員の弾力化を行い、認可定員よりも多く入所させるなどして、待機児童の減少に努めた。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
区立保育園の維持・管理・運営は、区民の保育需要に応える重要な役割を担っていることから、今後も保育ニーズに応じた事業運営を行う必要がある。									